

## ■ NP-45EF1WPE 買替え用別売品

## ● ドア面材（食洗機用）

ドア面材はカラーと高さに応じて、各 2 種類ご用意しています。  
（隣接するドア面材と高さが異なる場合があります）

以降、ドア面材高さ 736 mm（AD-NPFP45AH\*\*）をドア面材 A、  
ドア面材高さ 696 mm（AD-NPFP45AG\*\*）をドア面材 B として説明します。

※ 品番末尾の「\*\*」には扉柄記号 LW: ビューティホワイト JJ: ダークグレーのいずれかが入ります。

 （「取っ手」付属）	品 番	高 さ
	AD-NPFP45AH**	ドア面材 A 736 mm
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 光沢のある単色扉柄 扉柄記号: LW （ビューティホワイト）</li> <li>● つや消しの単色扉柄 扉柄記号: JJ （ダークグレー）</li> </ul>	AD-NPFP45AG**	ドア面材 B 696 mm


（パナソニック リビング(株) システム部材開発センター扱い）

## ● ケコミカバー

ケコミカバーは高さに応じて、2 種類ご用意しています。  
（隣接するケコミ材と高さが異なる場合があります）

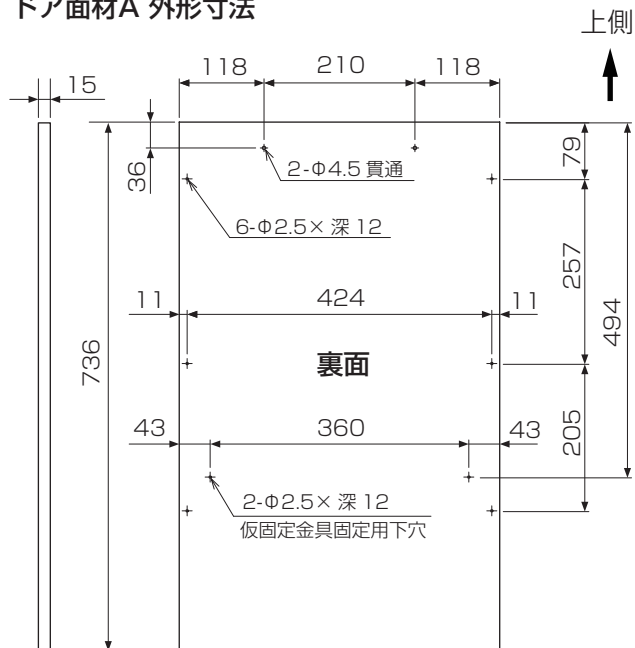
- ・ ケコミカバー A を使用する場合、加工（カット）せずそのまま使用します。
  - ・ ケコミカバー B を使用する場合、条件によって下側を加工（カット）して使用します。
- ※ 加工（カット）せずに使用する場合もあります。

以降、ケコミカバー高さ 52 mm（AD-NPKL45A-BK）をケコミカバー A、  
ケコミカバー高さ 110 mm（AD-NPKH45A-BK）をケコミカバー B として説明します。

	品 番	高 さ
	AD-NPKL45A-BK	ケコミカバー A 52 mm
● 単色扉柄 （ブラック）	AD-NPKH45A-BK （木口テープを同梱しています）	ケコミカバー B 110 mm

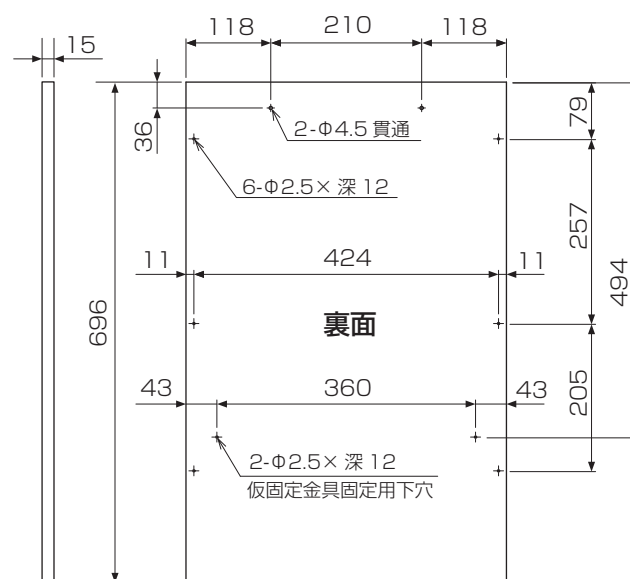
（パナソニック リビング(株) システム部材開発センター扱い）

ドア面材A 外形寸法

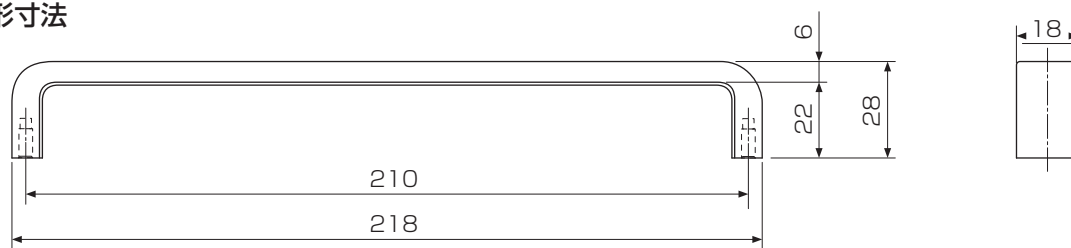


ドア面材B 外形寸法

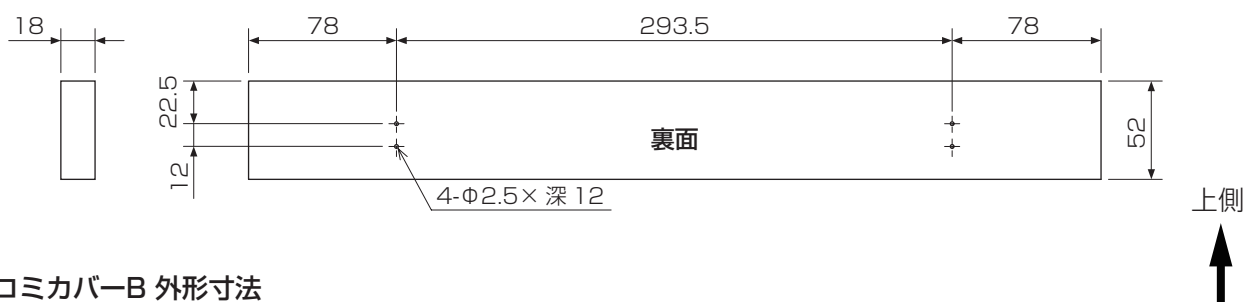
【単位：mm】



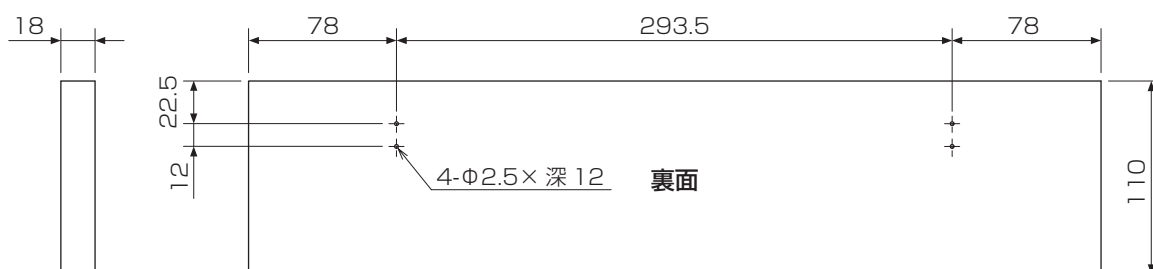
ドアハンドル 外形寸法



ケコミカバーA 外形寸法



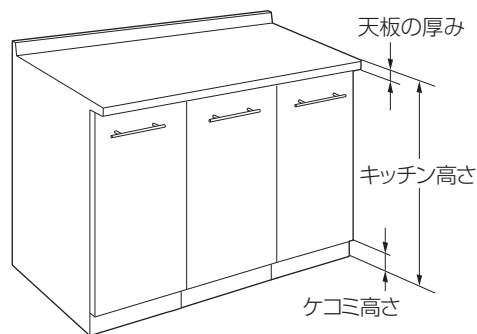
ケコミカバーB 外形寸法



- ・52 mm (ケコミカバー A) : キッチン高さが850 mm、かつ天板の厚みが40 mmの場合そのまま使用します。
- ・110 mm (ケコミカバー B) : ケコミカバー A の条件以外で設置する場合、食洗機本体調整高さに応じてケコミカバー下側を加工 (カット) します。  
加工 (カット) 後は同梱の木口シートを貼り付けて、加工 (カット) 面の保護処理を行ってください。  
※加工 (カット) が不要な場合もあります。

## 選定方法

キッチン各部の寸法（右記イラスト参考）を確認いただいた上で、下表に従って選定してください。



## ● 選定表

キッチン各部の寸法			適合する別売り品				食洗機本体 調整高さ※1 (mm)
キッチン高さ (mm)	天板の厚み (mm)	ケコミ高さ (mm)	ドア面材		ケコミカバー		
			面材 A 高さ 736 mm	面材 B 高さ 696 mm	ケコミカバー A 高さ 52 mm	ケコミカバー B 高さ 110 mm	
850	40	70※2	●	—	●	—	2
		110	—	●	●	—	
	20～30	80～90	●	—	—	●	12～22
		120～130	—	●	—	●	
860 ～890	20～40	80～120	●	—	—	●	12～60※4
		120 ～170※3	—	●	—	●	
900	40	120	●	—	—	●	52
		160	—	●	—	●	
	30	170※3	—	●	—	●	60※4

※1：食洗機本体調整高さは0～60mmになります。

※2：隣接するキャビネットのケコミ高さが70mm未満の場合は、ケコミカバーBを選定し下側を加工（カット）してください。

例）ケコミ高さ68mmの場合、食洗機本体調整高さが「0mm」となるためケコミカバーBを選択し、ケコミカバーの高さが50mmになるよう下側を60mm加工（カット）して使用してください。

※3：参考値として170mmと記載しています。

（隣接するキャビネットのケコミ高さが168mmより高い場合は、NP-45EF1WPE 買替用別売品では推奨できません）

※4：※1に記載の通り、食洗機本体調整高さは0～60mmのため、60mmより高さが必要な場合は通常よりドア面材上部に隙間ができる場合があります。

## 【参考①】

選定表の「食洗機本体調整高さ」はどのように算出するのか？

$$\text{キッチン高さ} = \text{食洗機本体の高さ} + \text{食洗機本体調整高さ} + \text{天板の前垂れと本体とのクリアランス} + \text{天板の厚み}$$

※詳細 P.05 参照

キッチン高さが 850 mm、天板の厚みが 40 mm、食洗機本体調整高さが 2 mm を基準に算出します。

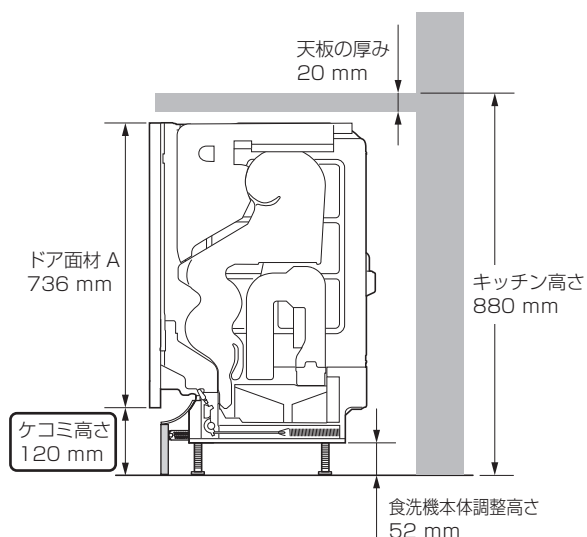
- キッチン高さ 850 mm、天板の厚み 30 mm の場合  
⇒「天板厚み▲ 10 mm」のため、食洗機本体調整高さは 12 mm になります。
- キッチン高さ 850 mm、天板の厚み 20 mm の場合  
⇒「天板厚み▲ 20 mm」のため、食洗機本体調整高さは 22 mm になります。
- キッチン高さ 860 mm、天板の厚み 40 mm の場合  
⇒「キッチン高さ + 10 mm」のため、食洗機本体調整高さは 12mm になります。
- キッチン高さ 890 mm、天板の厚み 20 mm/ キッチン高さ 900 mm、天板の厚み 30 mm の場合  
⇒「キッチン高さ + 40 mm」「天板厚み▲ 20 mm」/「キッチン高さ + 50 mm」「天板厚み▲ 10 mm」  
となりますが、食洗機本体調整高さの調整しろの上限が 60 mm のため、食洗機本体調整高さは 62 mm ではなく 60 mm となります。(通常よりドア面材上部に 2 mm の隙間ができます)

## 【参考②】

選定表のキッチン高さ 860 ～ 890 mm の場合、隣接キャビネットのケコミ高さの分類が「高さ 80 ～ 120 mm」と「高さ 120 ～ 170 mm」で 120 mm が重複しているのはなぜか？

⇒ キッチン高さと天板厚みによりケコミ高さが同じになるケースがあるため

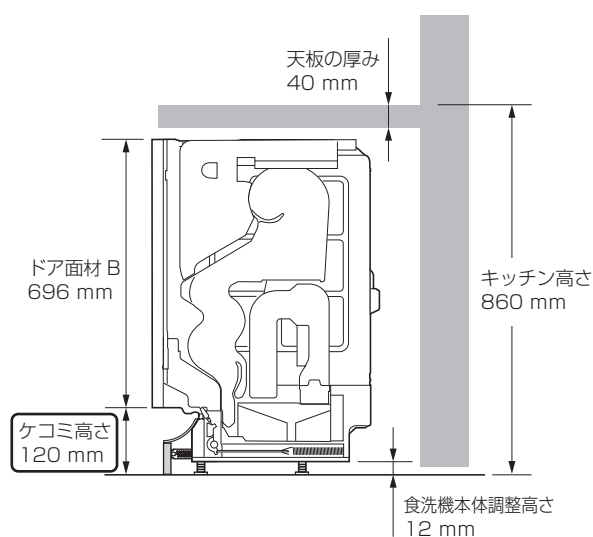
ドア面材 A を使用した場合



キッチン高さ = 880 mm

- 食洗機本体の高さ 805 mm
- 食洗機本体調整高さ 52 mm
- クリアランス 3 mm
- 天板の厚さ 20 mm

ドア面材 B を使用した場合



キッチン高さ = 860 mm

- 食洗機本体の高さ 805 mm
- 食洗機本体調整高さ 12 mm
- クリアランス 3 mm
- 天板の厚さ 40 mm

## ■ ドア面材選定のポイント

隣接するキャビネットのケコミ高さに応じて、ドア面材を選定します。

(または、隣接キャビネットのドア面材の高さに近い方を選択します)

※ ケコミ高さはドア面材の下端から床面までの距離です。

ケコミ高さはケコミカバーの高さとは異なります。(ケコミ高さ ≠ ケコミカバーの高さ)

### 例) キッチン高さ 850 mm、天板の厚み 40 mm の場合

$$\text{キッチン高さ} = \text{食洗機本体の高さ} + \text{食洗機本体調整高さ} + \text{天板の前垂れと本体とのクリアランス} + \text{天板の厚み}$$

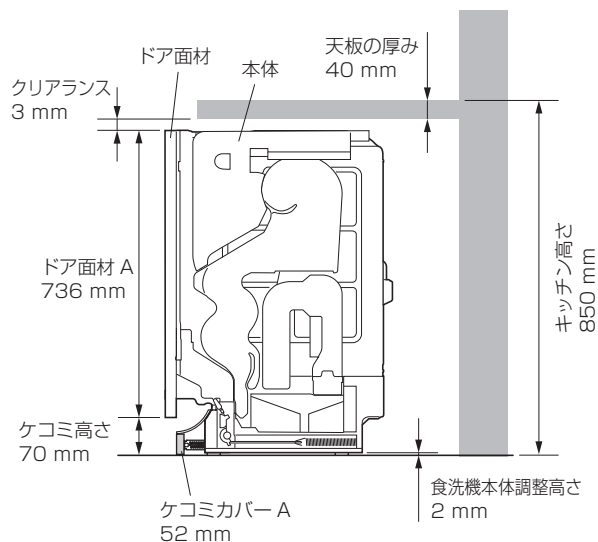
上記に当てはめると、

$$\begin{array}{ccccccc} 850 \text{ mm} & = & 805 \text{ mm} & + & 2 \text{ mm} & + & 3 \text{ mm} & + & 40 \text{ mm} \\ \text{キッチン高さ} & & \text{食洗機本体の高さ} & & \text{食洗機本体調整高さ} & & \text{天板の前垂れと本体とのクリアランス} & & \text{天板の厚み} \end{array}$$

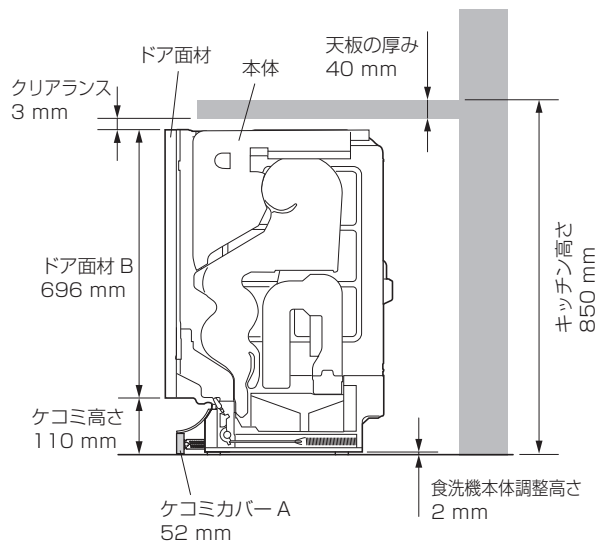
となります。

- ケコミ高さ 70 mm の時、ドア面材 A (736 mm) を使用します。
  - ケコミ高さ 110 mm の時、ドア面材 B (696 mm) を使用します。
- (共に、食洗機本体調整高さを 2 mm にします)

#### ドア面材 A を使用した場合



#### ドア面材 B を使用した場合



## ■ ケコミカバー選定のポイント

食洗機本体調整高さに応じてケコミカバーを選定します。

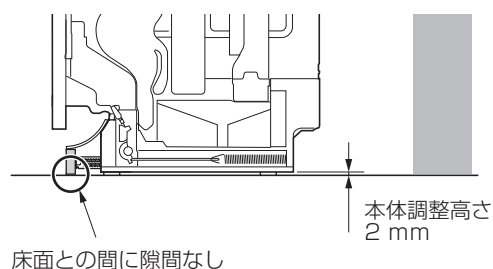
### ● ケコミカバー A (52 mm) を使用する場合

ケコミカバーは加工（カット）せずそのまま使用します。

食洗機本体調整高さが「2 mm」必要となります。

食洗機本体調整高さが 2 mm の時に「**ケコミカバーと床面との隙間がゼロ**」になるよう設計しています。

（食洗機本体調整高さが 2 mm 未満＜必要なケコミカバーの高さが 52 mm 未満＞の場合はケコミカバー B (110 mm) を選定してください）



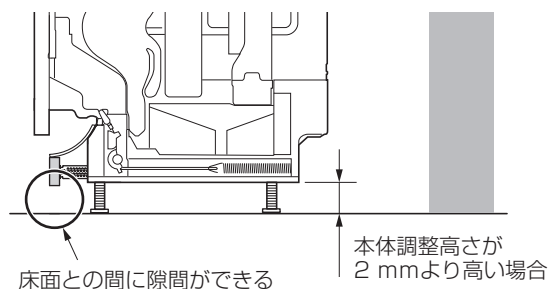
### ● ケコミカバー B (110 mm) を使用する場合

食洗機本体調整高さが「2 mm」ではない時に使用します。

食洗機本体調整高さに応じて、「**ケコミカバーと床面との隙間がゼロ**」になるようにケコミカバーの下側を加工（カット）し、加工（カット）面に同梱の木口テープを貼り付けてください。

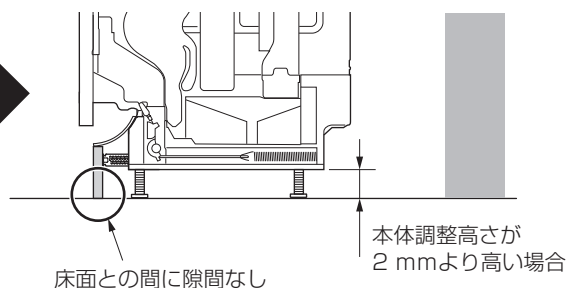
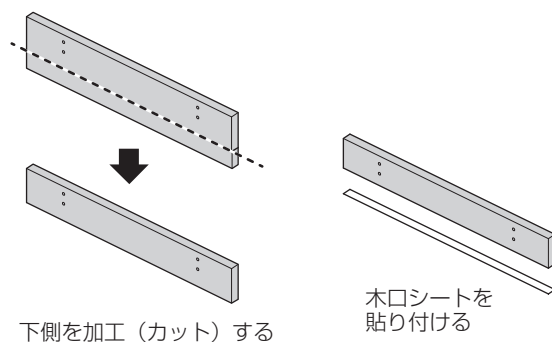
※ 食洗機本体調整高さによっては、加工（カット）が不要な場合もあります。

#### < ケコミカバー A (52 mm) 使用時 >



ケコミカバーは、食洗機本体に固定されるため、調整脚の高さと連動して上がっていきます。

#### < ケコミカバー B (110 mm) 使用時 >



## ■ ケコミカバー B の加工 (カット) 量の算出手順

以下の算出方法によりケコミカバー B の加工 (カット) 量を算出してください。

### ① 必要なケコミカバーBの高さを算出

必要なケコミカバーの高さ = 50 mm<sup>\*</sup> + X mm (食洗機本体調整高さ)

### ② ケコミカバー B の加工 (カット) 量を算出

ケコミカバーの加工 (カット) 量 = 110 mm - (50 mm<sup>\*</sup> + X mm)  
= 60 mm - X mm

※ 食洗機本体調整高さ「0 mm」のとき。

ケコミカバーの加工 (カット) 量 = 60 mm - 食洗機本体調整高さ

### ● 関係寸法

- 設置に必要な食洗機本体の高さ (= H)

H = 805 mm (食洗機本体の高さ) + X mm (食洗機本体調整高さ)  
= P mm (床面からドア面材上端までの高さ) + 1 mm<sup>\*</sup>

- 食洗機本体調整高さ (= X)

X = H mm (設置に必要な食洗機の高さ) - 805 mm (食洗機本体の高さ)  
= L mm (ドア面材の高さ) + Q mm (ケコミ高さ) + 1 mm<sup>\*</sup> - 805 mm (食洗機本体の高さ)

※ ドア面材の取付を考慮し、食洗機本体の高さがドア面材よりも 1 mm 高くなるよう設計されています。

### 寸法イメージ

【単位 : mm】

